



MOTHERTH
We all conspire to inspire.

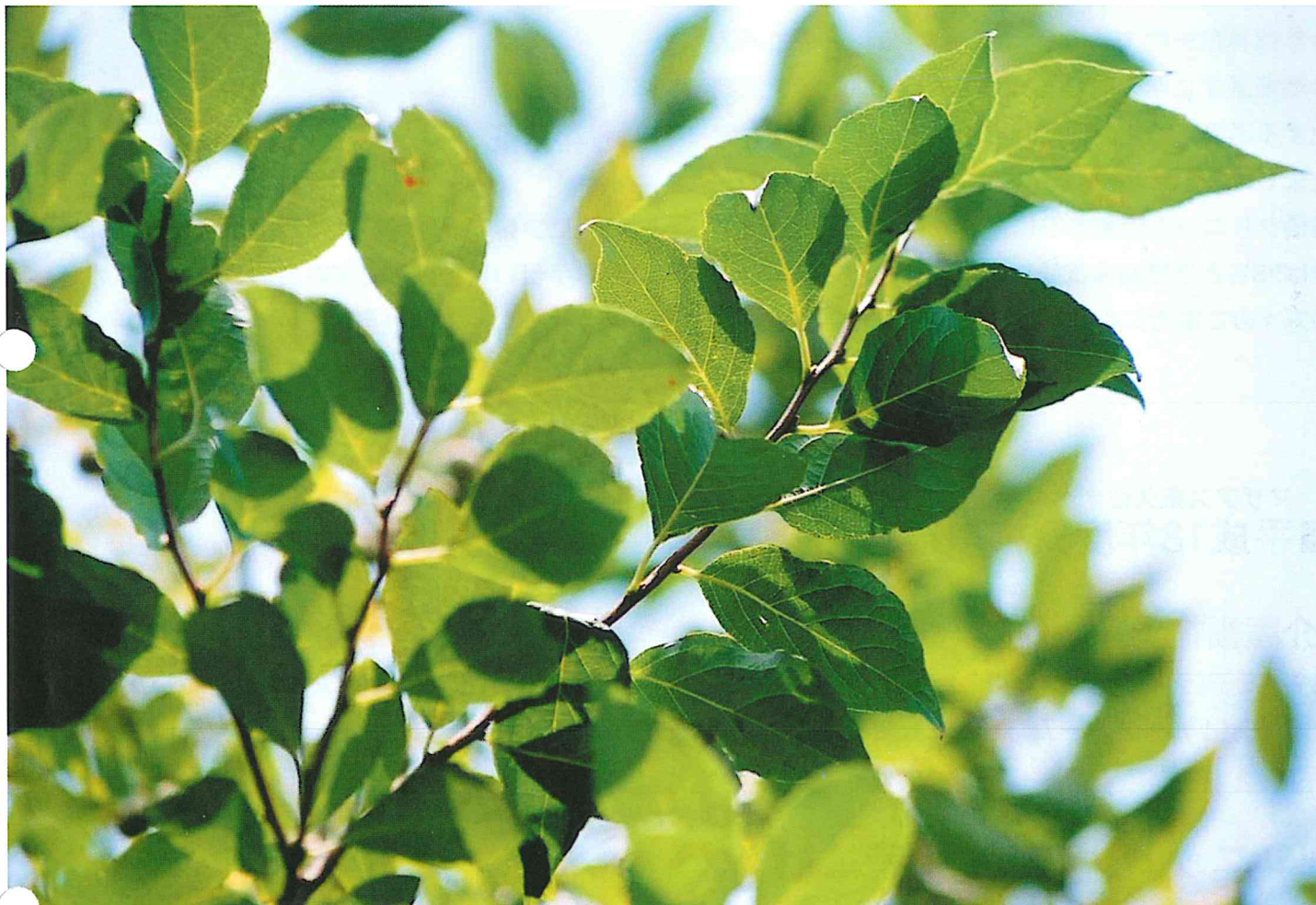
マザアスニュース

ひだまり

HIDAMARI

MOTHERTH
NURSINGHOME
FOR THE AGED

No.45
2007.7.15号



初夏の陽光、目に青葉

■意志の上にも3年■

平成17年2月にマザアス通所サービス課に赴任し、ようやく3年目を迎えました。

措置制度の経験しかない私にとって、介護保険制度は正に未知との遭遇でした。介護支援専門員の試験勉強で得た知識も日常業務で活用される機会は殆んどなく、飛び込んでくるのはサービス提供票と一連の書類整備に翻弄される生活相談員の姿と、措置制度時代よりもはるかに多忙を極める介護職員の汗。企業社会では当たり前の営業努力と営業実績の相関関係が介護の世界にも導入され、集客力のない施設は容赦なく淘汰されていくという過酷な競争社会へと変貌を遂げてゆく。高齢者が介護認定という制度で位置付けされ、介護サービスが切り売りされている現状。しかし、私はこのマザアスで働く人たちの多くが措置時代と変わらない「介護の基本」を忘れていない事に感銘を受けました。介護は「人」とであるという基本原則と強い意志を私も忘れないでいたいと思います。

デイサービスセンターマザアス氷川台 課長:田嶋精二

■マザアス開設12周年記念式典

平成19年5月8日(火) マザアス開設12周年目の記念式典が行われました。

今年は林家一門である林家ライス・カレー子ご両人の環境漫才に抱腹絶倒しながらも、地球規模で深刻化する環境破壊を如何にしてくい止めるべきかを考えました。また、基調講演ではマザアスの嘱託医で、

石橋クリニック院長の石橋幸滋先生に「高齢化に伴う健康管理」について興味深い話をして頂きました。出席者数は98名とほぼ満席状態でした。開設記念式典開催にあたり、お手伝い頂きました家族会の皆様をはじめ、多くの方々のご協力に心より感謝申し上げますとともに、これからもよろしくお願い申し上げます。



林家ライス・カレー子両氏

石橋クリニック石橋幸滋院長

■マザアス東久留米 平成18年度資格取得者紹介

〈介護福祉士〉

田中トミ子(デイサービス氷川台)、宮地朋子(グループホームひかわだい)、松井弘子(グループホームひかわだい)、田頭京子(グループホームたきやま)、根橋美枝(ヘルパーステーション)

■ユニットケアへの期待

我が法人の使命は「共に生きる社会の創造」にあり、目標は「生活の質を高めるケアの実践」ということで今日まで歩んできました。この使命達成の手段として東久留米事業所では中・短期計画にユニットケアの推進を掲げて過去3年間、15名を1グループにしたケアを試行しながら、より良い環境づくりを目指して議論してきた経緯があります。

個別ケア、寄り添うケアという新たなケアのあり方が求められていることを職員はよく理解しています。しかし従来型の特別養護老人ホームがユニットに踏み切るには、より多くの介護職員を必要とするし、食事や団欒の場所の確保等のハードルがあることは容易に想像ができることです。ここまで来たら逆戻りできない地点に立っている、と認識して利用者に最高のケアを提供する職員の成長に貢献することを期待してユニットケアを一層推進(改修工事の実施)させることを決定いたしました。具体的には、各階1丁目～2丁目の2個室を移動させ、3丁目は現在の食堂の一部を使用することになります。工事は7月に着工し、冬を迎える前に完成するように計画しています。(平面図参照)

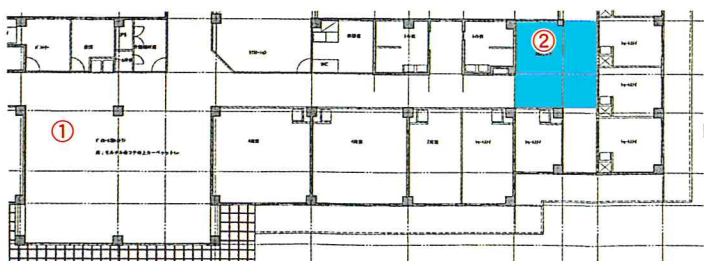
ユニットケアの推進は工事終了と共に新たな段階を迎えることとなります。ここでは「自分の家のように」暮らしていただくのではなく、利用者の「本当の家になる」ことを目標にして前進することを期待しています。

最近、新聞の折込に「30秒で世界を変えちゃう新聞」の「豪快な号外」が入っていました。今、世界が直面している地球温暖化を扱っていましたが、その一面のコピーには「まずは半径3メートルを変えてみよう。そこから世界が変わっていくって。」と大きく書かれていました。このコピーはこれからのユニットケアにも充分当てはまるのではないのでしょうか。

(マザアス東久留米 施設長:高原敏夫)

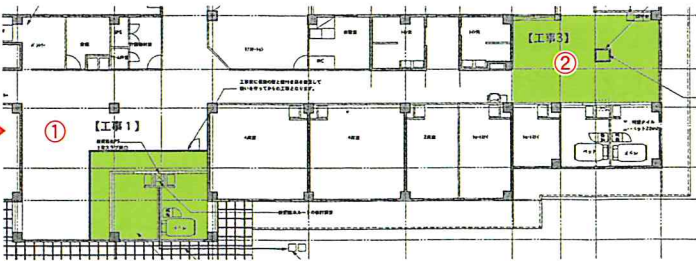
改装工事前■

- ① 現在は食堂として使用しているスペースです。
- ② 現在のリビングです。



改装工事後■

- ① 食堂の一部を利用し、2居室を新設します。
- ② リビングを拡張します。



○マザアス日野トピックス

■実習生の声:

マザアス日野で実習された方から頂いたお手紙を紹介いたします

日本社会事業大学
社会福祉学部4年
佐藤みつえさん



昨年秋、社会福祉援助技術に関してマザアス日野で24日間、実習させていただきました。大学の専攻は社会福祉ですが、実習でいざ現場に入ると、自分の未熟さや勉強不足を痛感し、机上の勉強で満足してはいけないことを実感しました。利用者の方々と過した日々や現場で得た経験は自分の大きな財産となり、専門的に研究を進めていく上での指針にもなりました。

利用者の方々と常に近いところで接することは無理でも、挨拶や声掛けなど小さな関わりから良好な関係を築くことは可能であり、容態変化にも敏感になれることを知りました。

今回、実習を通して「仕事として社会福祉に取り組む意味」や「困難事例にどう立ち向かっていくか」など職業人としてのあり方も学ばせて頂きました。知識の習得だけでなく、自分自身の生き方を考える契機になったと思います。今後、実習で学んだことを整理し、大学卒業後は皆さまの期待に応えることのできる社会福祉従事者になりたいと考えております。まだまだ勉強不足のため、今後も色々と教えていただくこともあると思いますので、よろしくお願い致します。

マザアス日野

■平成18年度資格取得者紹介

〈介護福祉士〉

港つかさ、牛之濱千夏、辻智和、今香織、吉野康彦、五十嵐秀行(特養)、本間淑子(デイサービス多摩川苑)、鈴木千夏(グループホームたまだいら)

〈介護支援専門員〉

伊藤純子(特養)、海野喜代子(ヘルパーステーション多摩川苑)、名取良子(在宅介護支援センター多摩川苑)

■マザアス日野開設8周年記念式典

5月1日、日野事業所の開設8周年記念式典が行なわれました。当日は、恒例となりましたボランティアの皆様へ感謝する日として施設全体でお祝いをしました。

式典では、日頃からマザアス日野の一階地域交流スペースにて活動され、定期的に合唱のボランティアにも参加いただいている女声合唱団・南十字星の皆さんに「千の風になって」などの奏楽を披露していただきました。

また、今年はゲストとして、シャローム横須賀施設長・堀健次郎様をお招きして『利用者の願い、職員の思い』と題して講話をお願いしました。自らの貴重な体験談を交えながらのお話で参加者の方からも「とても楽しく、ためになる話でした」などの感想が聞かれ、とても有意義な時間となりました。

なお、平成18年度は延べ2,329名の方がボランティア活動に参加して下さいました。活動内容もレクリエーション・趣味活動・談話など、ご利用者の皆さんとの直接的な関わりや、施設の裏方的存在としての洗濯物たみ・シーツ交換などの活動にも多数ご協力いただき、ご利用者の日常生活面で目に見える部分、見えない部分でお力添えをいただいております。地域に根ざした心の通ったサービスを提供していくことを念頭に置いて、今後もより良い施設づくりに励んでいきたいと思ひます。最後になりましたが、今年も特養家族会の皆様に式典の準備から進行においてご協力いただきましたことを感謝いたします。ありがとうございました。

(生活相談課長 榎本拓也)



(女声合唱団・南十字星の奏楽)



(シャローム横須賀・堀 施設長の講話)

■紀寿のお祝い! 石井サダ様



マザアス日野3階にいらっしゃる石井サダ様が、今年の4月10日で100歳を迎えられました。石井様はいつも笑顔で過され、冗談を話されて周りの方々や職員を和やかにして下さいます。また、私達職員に「ご苦労様」と労いの言葉もかけて下さり、そのお言葉にとっても元気づけられています。

100歳のお祝い当日は、ご家族様や3階ご利用者の方々と皆でお祝いさせて頂きました。少し照れた表情でお礼を述べられ、お祝いのケーキの10本のローソクをおひとりで吹き消され、とてもご立派でした。

お元気で、とても100歳には見えない石井様、いつまでもお若く、お元気でいて下さい!!

(生活介護課 東恵)

【事業活動計算書】

(単位:千円)

勘定科目	法人全体	東久留米	日野
介護福祉施設介護料収入	599,018	269,641	329,377
居宅介護料収入	479,744	286,222	193,522
居宅介護支援介護料収入	22,455	17,025	5,430
利用者等利用料収入	229,204	114,754	114,450
その他の事業収入	95,432	44,615	50,817
国庫補助金等特別積立金取崩額 (介護報酬査定減)	167,801	61,782	106,019
	258	0	258
事業活動収入計①	1,593,912	794,039	799,873
人件費支出	965,050	495,436	469,614
経費支出	422,336	220,130	202,206
利用者負担額減	118	0	118
償却費	181,746	68,894	112,852
徴収不能額	103	103	0
引当金繰入	11,130	5,427	5,703
事業活動支出計②	1,580,483	789,990	790,493
事業活動収支差額③(①－②)	13,429	4,049	9,380
事業活動外収入計④	55,167	26,044	29,123
事業活動外支出計⑤	38,520	14,081	24,439
事業活動外収支差額⑥(④－⑤)	16,647	11,963	4,684
経常収支差額⑦(③＋⑥)	30,076	16,012	14,064
特別収入計⑧	117,228	49,428	67,800
特別支出計⑨	120,698	47,948	72,750
特別活動収支差額⑩(⑧－⑨)	-3,470	1,480	-4,950
当期活動収支差額⑪(⑦＋⑩)	26,606	17,492	9,114

【貸借対照表】

勘定科目	法人全体	東久留米	日野
流動資産	1,965,668	1,648,613	317,055
固定資産	5,147,089	2,599,398	2,547,691
基本財産	4,922,879	2,452,807	2,470,072
その他の固定資産	224,210	146,591	77,619
資産の部合計	7,112,757	4,248,011	2,864,746
流動負債	1,449,405	1,327,589	121,816
固定負債	1,261,559	366,670	894,889
基本金	234,192	234,192	0
国庫補助金等特別積立金	3,669,315	2,024,370	1,644,945
次期繰越活動収支差額	498,286	295,190	203,096
負債及び純資産の部合計	7,112,757	4,248,011	2,864,746

MAKING OF COVER 表紙写真

「この木、何の木？」

夏らしい表紙を、というコンセプトで今まで撮りためていた写真を検索していたら、夏らしい写真がありました。しかし何の木かと訊かれると判らないのです。読者の方で樹木に詳しい方がおられましたら、是非とも当マザアス広報委員会までご一報下さい。ヒメシャラではないか？とかカイドウの一種か？とか色々メンバーが図鑑を調べてみましたが、ついに解明できませんでした。それでも読者の皆様がこの写真を見て初夏の爽やかな陽光を感じて頂けたら本望です。

(写真撮影と文:田嶋)



表紙写真大募集！

写真に興味のある方、趣味で写真を撮り続けている方。マザアスニュース「ひだまり」の表紙写真を飾ってみませんか。東久留米や日野の風景写真、もちろん絵画でも結構です。ご希望の方はマザアス広報委員会までお問い合わせ下さい。

■ 特別養護老人ホーム マザアス東久留米

TEL 042-477-7261 FAX 042-477-7500
〒203-0004 東久留米市氷川台2-5-7

■ デイサービスセンター マザアス氷川台

TEL 042-477-7263 FAX 042-477-7500
〒203-0004 東久留米市氷川台2-5-7

■ ヘルパーステーション マザアス氷川台

TEL 042-477-7260 FAX 042-477-0977
〒203-0004 東久留米市氷川台2-6-6

■ グループホーム ひかわだい

TEL 042-477-2150 FAX 042-477-2150
〒203-0004 東久留米市氷川台2-6-6

■ 居宅介護支援事業所 マザアス氷川台

TEL 042-470-1740 FAX 042-477-0977
〒203-0004 東久留米市氷川台2-6-6

■ デイサービスセンター マザアス大門

TEL 042-470-0065 FAX 042-470-8024
〒203-0011 東久留米市大門町2-10-5

■ 東久留米市東部地域包括支援センター

TEL 042-473-9996 FAX 042-473-9986
〒203-0011 東久留米市大門町2-10-5

■ グループホーム たきやま

TEL 042-477-1525 FAX 042-477-1525
〒203-0032 東久留米市前沢5-25-14

■ グループホーム おがわ

TEL 042-349-0160 FAX 042-349-0161
〒187-0032 小平市小川町1-113-8

■ 特別養護老人ホーム マザアス日野

TEL 042-582-1661 FAX 042-582-1730
〒191-0024 日野市万願寺1-16-1

■ デイサービスセンター マザアス多摩川苑

TEL 042-582-1675 FAX 042-582-1730
〒191-0024 日野市万願寺1-16-1

■ ヘルパーステーション マザアス多摩川苑

TEL 042-582-1673 FAX 042-582-1730
〒191-0024 日野市万願寺1-16-1

■ 居宅介護支援事業所 多摩川苑

TEL 042-582-1672 FAX 042-582-1730
〒191-0024 日野市万願寺1-16-1

■ 在宅介護支援センター 多摩川苑

TEL 042-582-1707 FAX 042-582-1730
〒191-0024 日野市万願寺1-16-1

■ グループホーム たまだいら

TEL 042-589-3668 FAX 042-589-3669
〒191-0062 日野市多摩平2-13-14

お知らせ《東久留米告知版》

・マザアスのホームページが新しくなります！

長い間工事のため閉鎖していましたマザアスホームページですが、早ければこの7月にも再開予定の運びとなりましたのでご案内いたします。

・お詫びと訂正

先月号の男の料理教室の完成メニューのご飯と汁物の配置が左右逆になっておりましたこととお詫び申し上げます。

お知らせ《日野告知版》

第8回 マザアス日野納涼祭 8月4日(土)

ひだまり No.45

EDITOR'S NOTES

編集後記

LEADERS' VOICE

介護保険制度見直しの有無に関係なくこの業界は常に忙しい毎日を、何処の施設も同じように送っていることと思います。そんな激務の中、広報委員会メンバーは慢性のメ切恐怖症との闘いを強いられているただ一つの委員会だと言っても決して過言ではないと思います。気が付くと今回も入稿日が迫っていて、昼夜を問わず記事の事が頭から離れません。処々に赤字や鉛筆書きが入った原稿を見ながら、刷り上がった「ひだまり」をイメージするのですが、今度こそ誤字、脱字のないことを切に祈る急性心配症の時期に突入します。しかし慢性メ切症候群もこの時期を乗り越えると、あとは完成品のできあがり心待ちにする期待症という安定期を迎えることができます。(田嶋)

STAFF

マザアス広報委員会

発行責任者	高原敏夫
編集責任者	田嶋精二
広報委員	山崎宣子 関口乙彦 今坂亮一 岡野能久 鈴木陽祐 梅谷優子 名取良子 藤原将洋

発行所

社会福祉法人マザアス
〒203-0004 東京都東久留米市氷川台2-5-7
tel : 042-477-7261 fax : 042-477-7500
ホームページ : <http://www.moth.or.jp>